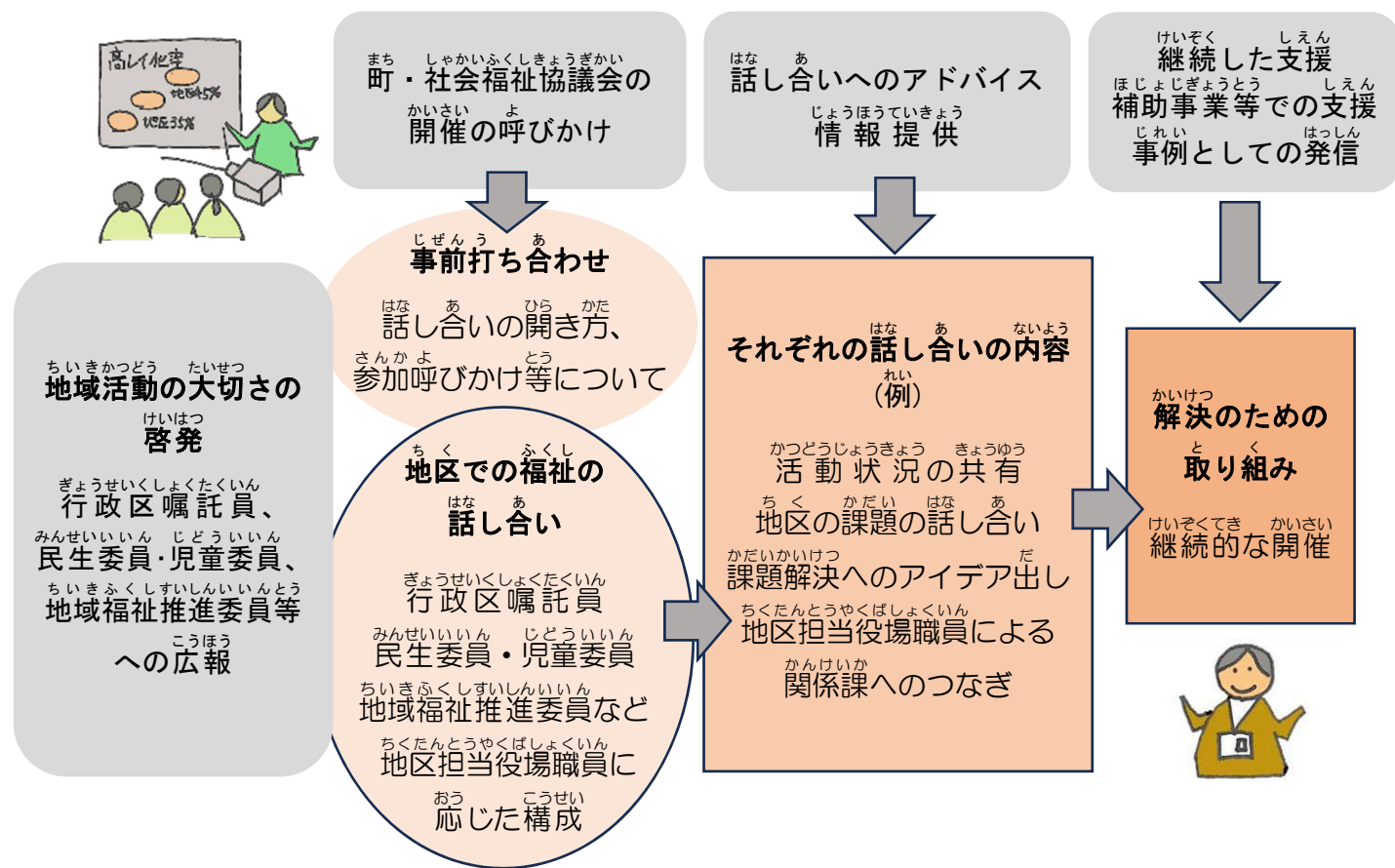


●今後の進め方

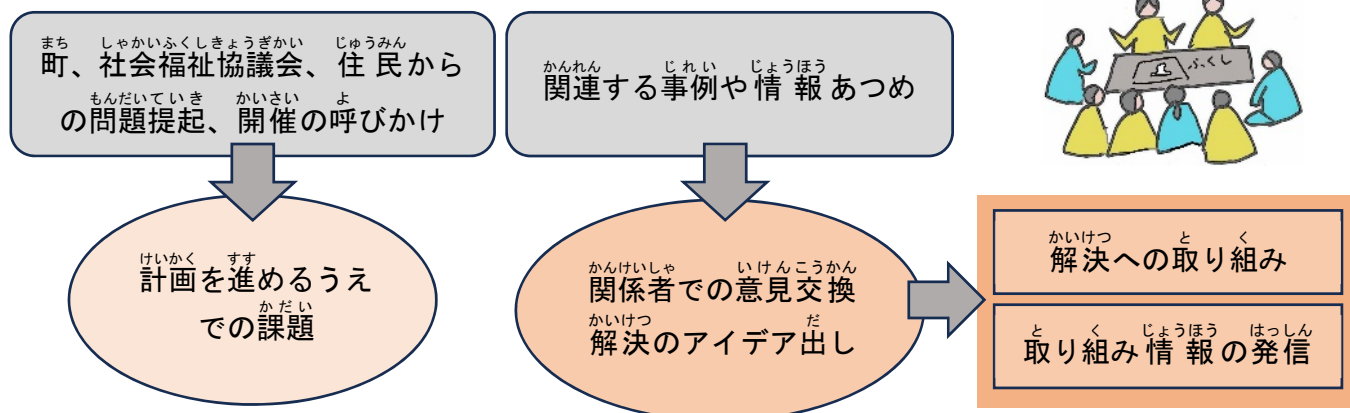
これまで、コロナ禍もあり、ご近所でのつながりがうすくなるなか、地域住民、町、社会福祉協議会との話し合いやつながりをもっと進める必要があったと考えます。今後は住民に身近な行政区を基本単位に、地区で福祉の話し合いを進めます。



●計画を進める中での課題について（仮称：課題検討会議）

計画を進めていくうえで、いろいろな課題が考えられます。

これからは、問題に関して地域住民や関係者、社会福祉協議会、役場関係課がいっしょに話し合い、より良くしていきます。



令和7年3月

大津町福祉課

TEL:096-293-3510

大津町社会福祉協議会

TEL:096-293-2027

第4期大津町地域福祉計画・大津町地域福祉活動計画 概要版

本計画書は大津町ホームページにあります
大津町HP QRコード

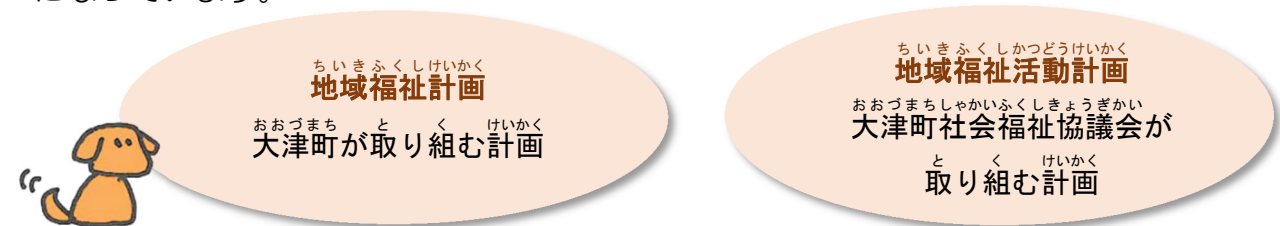


大津町と大津町社会福祉協議会は地域での支え合いに関する第4期の計画をまとめました。

地域福祉とは、誰もが安心して暮らせるよう、支え合いや見守りなど、ご近所で工夫して進める福祉です。

大津町の65歳より上の人の割合は、令和2年の国のしらべで21.8%と熊本県では少ないのですが、それでもだんだん多くなっています。お年寄りのひとり暮らしやご夫婦だけの家は18.4%と、ほぼ5軒に1軒となっています。

また、認知症の人や子どもの貧困なども多くなっており、ご近所での支え合いが大事になっています。



●第4期計画における基本理念

誰も取り残すことなく、そして、行政、社会福祉協議会、地域住民や事業所などがいっしょに力を出し合い、安心していきいきと暮らすことができるように、

「誰もがいっしょに安心していきいきと暮らせる大津町」

を基本理念とします。

「誰もがいっしょに」は、翔陽高校、大津高校での地域支え合いに関するワークショップで出されたキーワードです。

高校生ワークショップの感想（一部のみ）

- ・地域での行事を知らない人が多くいると思うので、知ってもらっていろいろな世代で交流しながら、仲良くなっていきたいです。
- ・日頃からの「あいさつ」を含め、近所の方とのささいな交流を意識して、どんな時でも近所の方を気にかけて思いやりのある行動をしていきたいです。
- ・小・中・高と学年が上がるにつれて、地域の人とのつながりが減っているので今回の活動をとおして、どうすれば交流が増えるかなど改めて考えることができました。



大津高校



翔陽高校

●計画の柱と展開項目

計画の基本理念を進める3つの柱と展開項目を定めます。

計画の3つの柱

1. 地域福祉を支える担い手づくり

一人ひとりの自助力を高め、地域福祉の担い手づくりを行います。



中学生の車いす体験

2. 身近な支え合い活動の推進

行政区などでの福祉力（共助）を高めます。



桜丘つどいの場

3. 各種連携による町全体での福祉力の充実

町全体での福祉力の充実を進めます。



福祉事業所の連携会議

計画の柱の考え

●支え合い意識の啓発

地域福祉の情報発信など、支え合いの意識を高めていきます。特に町内での活動事例の広報などを行います。

また、ボランティア募集などの情報を提供していきます。



●健康維持等、自助力の充実

健康維持や介護・認知症予防、防災や防犯などの知識を学ぶことで、自身を守る力を高めることが望めます。

そのための地域での取り組みを進めます。



●子どものときからの福祉教育の推進

小・中・高校生等に対して、福祉の学びや体験により、支え合いや福祉への理解を進めます。



●幅広いコミュニティ活動の支援

地域でのこれまでの活動に、見守りや世代間交流など、少しの工夫を加えることで、地域福祉そのものの活動につながっていきます。



●地域福祉推進委員の活動支援

地域福祉推進委員のすべての行政区での配置を進めます。

また研修や民生委員・児童委員との情報交換を行います。



民生委員研修会

●多様な生活課題への理解促進

認知症やヤングケアラー、再犯防止、成年後見など、新しい知識や情報を学び、課題のある人・世帯への気づきと支援につなげます。



●専門機関連携による課題解決

生活困窮や障がい、介護などいろいろな問題を抱える世帯に対応します。

地域人材や資源をいかした
総合的・継続的な対応



●地域の社会資源の連携

いろいろな人の協力をいただき、生活の困りごとの解決を進めます。

近所での見守りや声かけ
ちょっとした手伝い
サロンや通いの場など



福祉事業所や企業などの協力
(レスキュー事業、働く機会等)

民間での食材や生活用品の配達
IT機器を活用した緊急通報
体調管理などのサービス



地域の社会資源

自立支援相談事業



地域食堂
フードバンク

展開項目

- ① 地域福祉の広報・啓発
- ② 子どものときからの福祉の意識づくり
福祉教育
- ③ 自助力の充実（健康づくり等）
- ④ ボランティア活動の推進
- ⑤ 災害ボランティアの養成

- ⑥ 地区での福祉の話し合い
- ⑦ 身近なコミュニティ活動の継続支援
- ⑧ 民生委員・児童委員、
地域福祉推進委員の活動支援
- ⑨ 見守り・気配り意識の充実
(多様な課題への学び)
- ⑩ 地域での健康・介護予防等への学び
- ⑪ 地域での防災・防犯の推進
- ⑫ 地域での生活支援
- ⑬ 地域の集まる場づくり

- ⑭ 身近な相談窓口、寄り添う総合相談
- ⑮ 地域での子育て支援の充実
- ⑯ 地域での障がい児・者支援の充実
- ⑰ 地域での高齢者支援の充実
- ⑱ 地域での認知症対応
- ⑲ 自立支援や生活支援の充実
- ⑳ 再犯防止への地域での取り組み
- ㉑ 成年後見制度による権利擁護の推進
- ㉒ 各種団体・福祉事業所等の連携